

「アートの魅力でまちづくり」 ～アーティスト紹介コーナー～

出羽和紙（いではわし） 代表 高橋 朋子 さん

雄和椿川の一本道を走っていると、真っ白い看板が目にとまります。すぐ裏手には森林が広がっており、そこにポツリと存在する工房。今回ご紹介する手漉き和紙職人の高橋朋子さん、清らかな湧水を探求し続け、5年掛かりでやっと辿り着いたのが雄和の地なのです。

工房のドアを開けると、“ガタン・ゴトン、ガタン・ゴトン”と、紙漉きの道具である“船”を上下させる音色が響きわたります。手漉きとは伝統的技法であり、一枚一枚丹精込めて仕上げた紙の四方には、特徴的な“耳”ができ、同じものは決して存在しません。高橋さんは裏山からの湧水にこだわり、季節感や生活に取り入れてもらえるような和紙の作品を制作しております。機械生産では絶対に真似のできない温もりのある“和紙”を誇らしげに見せてくださいました。

工房内には、和紙で装飾したランプや、コースター・便箋等の小物類、インテリアとして最適なカラーバリエーション豊富な和紙を貼り付けた障子など、色鮮やかな作品各種が取り揃えられております。

工房を訪れた方には「どうぞ実際に手に取ってご覧くださいね。」と優しく声を掛け、作品の特徴を丁寧に説明されておりました。

「わざわざ工房まで足を運んでくださるお客様は本当にありがたく大切にしたい。」と常々語っている高橋さん。

自然豊かな雄和の地で、世界で一つだけのオリジナル和紙制作ができる体験教室には、団体客や友達同士で参加する方がかなり増えてきております。

「体験教室を通じて“和紙”の素晴らしさを多くの方に直接伝えていきたいです。」と笑顔で教えてくださいました。

『芸術の里かわべゆうわ』プロジェクトを盛り上げてくれる心強い仲間です。皆さんもぜひ一度お立ち寄りください。



いつも笑顔な高橋朋子さん



伝統的技法“手漉き”



「芸術の里」としての河辺雄和地域の魅力を語る高橋朋子さん



工房には色鮮やかな作品が並んでいる

体験教室 要予約 [3名以上]	*体験メニュー・内容／和紙漉き体験 ～ふんわりと弾む、羽のような和紙を使った小物作り体験～	出羽和紙（いではわし） 秋田市雄和椿川字館の下125 営業時間：12:00～17:00 定休日：水曜・日曜日 ご予約・お問い合わせは TEL 018-886-8910
	*場所／出羽和紙工房 *実施日／要相談 *体験に係る時間／30分～1時間 *料金／はがき作り500円 キャンドルホルダー作り 1,500円 ※材料費込 ※完成お渡しは約1週間後	